

I 令和6年度当初予算案の概要

1 予算額総括表（性質別予算額）

（単位：千円）

区 分	令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	伸率 A/B
義務的経費	295,649,999	276,039,093	19,610,906	107.1%
人件費	270,340,491	250,777,922	19,562,569	107.8%
維持運営費等	25,309,508	25,261,171	48,337	100.2%
政策的経費	39,467,354	42,673,487	△ 3,206,133	92.5%
投資的経費	28,344,545	32,476,788	△ 4,132,243	87.3%
その他	11,122,809	10,196,699	926,110	109.1%
計	335,117,353	318,712,580	16,404,773	105.1%

2 教育委員会における当初予算編成の基本的な考え方

- 誰ひとり取り残されない学びの保障に向けて、不登校対策等を強化する。
- 変化の激しい社会に適応できる人材を育成するため、1人1台端末を活用した教育活動等を充実する。
- 教員の働き方改革を推進するため、多様な外部人材をより一層活用する。
- その他、
 - ・ 共生社会の実現に向けた教育等の推進
 - ・ 教育ビジョンに掲げた課題への対応
 など、本県教育の質の確保や学びの充実に取り組むための予算を編成した。